

6月定例会 (第388回)

第2予算特別

委員会

委員長 藤井 精七
副委員長 薄葉 好弘
委員 吉田 伸
青木 英樹
佐藤 幸市
大木 義正
栗崎千代松

議案第47号
平成27年度矢吹町一般会計補正予算(第1号)

本案は、既定の歳入歳出予算にそれぞれ1億800万4千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ90億500万4千円とするもので、併せて地方債の補正をするもの。

歳入の主な内容は、県支出金1億2,598万円、繰入金1,079万4千円を増額し、国庫支出金966万9千円、町債2,090万円をそれぞれ減額するもの。

歳出の主な内容は、農

予算特別・常任委員会審査内容

主な質疑内容

●企画経営課

Q 地域サポート事業はどのような事業なのか
A いきいきサロン事業。
Q 夏祭りや真夏の夜の鼓動は日程が厳しいが調整はできないのか
A 各団体が決めており調整は難しい。
Q ふるさと納税の開始時期の見直しは
A クレジット決済の都合もあり遅れているが9月1日よりスタート。

Q 須乗新田のパンダの遊具の撤去要望はどうなっているのか
A 撤去したいと考えている。ストックしている遊具もあるため設置もしたい。
Q バスのリース代が予算に計上されているが、リースがいいのか、購入した方がいいのか
A バスの利用については学校からの要望が多い。今後の維持管理を考えると購入ではなくリースと

Q 防災ラジオは今でも申し込めば入手できるのか
A 5月末で100台残っており申し込めば入れば入手可能。
Q 導入する高性能スピーカーの音達距離は 導入個数は
A 500m程度の高性能スピーカー。最大で76個の導入。
Q 随意契約の理由を明確に示してほしい
A 契約、発注の方法は再度精査中。9月補正に提案。

●総務課

Q 地方債の補正では、都市再生整備計画事業費の限度額を減額するもの。討論に入り、防災行政無線関係整備委託にあたり、随意契約が競争入札区分の予定が明らかでないこと、随意契約方法による場合の理由も明確でないため反対の意見、一方ルールに基づき適正に積算された補正予算であること、森林再生事業、行政区活動支援事業や多面的機能支援事業など町民に寄り添った補正予算であることにより賛成する旨の意見があり、賛成多数により原案のとおり可決すべきものと決しました。

Q 須乗新田のパンダの遊具の撤去要望はどうなっているのか
A 撤去したいと考えている。ストックしている遊具もあるため設置もしたい。
Q バスのリース代が予算に計上されているが、リースがいいのか、購入した方がいいのか
A バスの利用については学校からの要望が多い。今後の維持管理を考えると購入ではなくリースと

Q 須乗新田のパンダの遊具の撤去要望はどうなっているのか
A 撤去したいと考えている。ストックしている遊具もあるため設置もしたい。
Q バスのリース代が予算に計上されているが、リースがいいのか、購入した方がいいのか
A バスの利用については学校からの要望が多い。今後の維持管理を考えると購入ではなくリースと

可決

総務

常任委員会

委員長 薄葉 好弘
副委員長 加藤 宏樹
委員 吉田 伸
熊田 宏
安井 敬博
諸根 重男

議案第45号
東日本大震災による被災者に対する町民税、固定資産税及び国民健康保険税の減免に関する条例の一部を改正する条例

本案は、東日本大震災の発生時に旧緊急避難準備区域等に居住していた世帯に対する国民健康保険税の減免について、所要条件に応じて半分または全額を平成27年度分において引き続き行うため、所要の改正をするもの。

可決

文教厚生

常任委員会

委員長 大木 義正
副委員長 佐藤 幸市
委員 藤井 精七
鈴木 一夫

議案第46号
矢吹町公民館条例の一部を改正する条例

本案は、公民館の料理実習室に新設した空調設備の冷暖房使用料を徴収するため、所要の改正をするもの。

可決

請願第2号
「被災児童生徒就学支援等事業交付金」による就学支援支援事業の継続を求める請願書

本件は、国の関係機関に、これまでも継続支援が行われてきた被災児童生徒就学支援等事業交付金による就学等の支援事業を平成28年度以降も継続して実施できるように、